

## 2009年度第4回統計関連学会連合理事会・組織委員会議事録

日 時： 2009年9月9日（水）13:00～15:30

場 所： 同志社大学京田辺キャンパス夢告館 MK204

出席者：

【学会連合理事】美添泰人（理事長）、岩崎 学、狩野 裕、鎌倉稔成、佐藤俊哉、富澤貞男、水田正弘、山岡和枝、山口和範。

【3委員会委員長】村上征勝（大会実行委員会）、水田正弘（プログラム委員会）、橋本紀子（運営委員会）、椿 広計（次期プログラム委員長）、宿久 洋（実行委員長代理）

【幹事】稲葉由之、酒折文武、森 治憲

陪 席： 吉村 宰、西郷 浩

委任状： 大橋靖雄、菊地賢一、白旗慎吾

美添理事長・組織委員長の今回の理事会・組織委員会は同時開催との提案を了承した。

議事録確認：

2009年度第2回、第3回の理事会・組織委員会議事録が確認された。

報告事項：

### 1. プログラム委員会報告

2009年度連合大会は大きな問題なく終了した。今後も従来どおりの申し込み手続きを採用するが、入会申し込み中などの場合は適宜本人へ確認をとるという方針が確認された。

### 2. 運営委員会報告

2009年度連合大会のチュートリアル参加者220名、市民講演会参加者約100名、大会の有料参加者812名（2008年度は810名）、招待者26名であり、大会の有料参加者は歴代2位（1位は神戸大会の848名）と大変盛況であった。大会ウェブサイト作成や講演・参加申し込み等を委託する業者を変更したところ業務が円滑に進んだが、良質のサービスに対応して委託費は2008年度より高額となった。

### 3. その他

今回の連合大会は滞りなく進んだ。

### 【審議事項】

#### 1. 2009年度連合大会について

保育室の利用申し込みがなく保育室を設置しないとの実行委員会の決定を受け、日本統

計協会からの助成金は返却することを決定した。

## 2. 2011 年以降の開催場所の選定方法

2011 年度の開催場所選定作業が進行中である。今後の開催場所選定については、各学会で開催場所の候補があればそれを提案してもらい、担当理事を中心として理事会として承認をとった上で各学会へ理事会案を提示するという手順が提案され了承された。開催の中心となる大学がない場合やその地域に統計関連学会の会員が少ない場合でも、学会連合からの委員を加えて実行委員会を組織できること、費用面から問題がないこと、並行セッション数の会場を用意できることなどの条件が満たされれば、開催場所として選択することもありうるとの確認がなされた。

## 3. 2010 年度連合大会について

### (1) プログラム委員長

椿 広計氏（統計数理研究所）が 2010 年度連合大会プログラム委員長に選出されていることが確認された。

### (2) 開催校から報告

西郷 浩氏（早稲田大学）から 2010 年度開催校として開催の準備を進めているとの報告があった。実行委員長には稲葉敏夫氏（早稲田大学）の推薦があり、西郷氏を実行委員長代理とすることと合わせて承認された。実行委員の選定は稲葉実行委員長に一任し、その結果を組織委員会に報告するという手順が確認された。

### (3) 参加組織

今年度と同様 6 学会の共催とすることが確認された。

### (4) 組織委員会について

組織委員会は参加学会の理事各 2 名、実行委員長、プログラム委員長、運営委員長からなること、ただし 2010 年度は西郷実行委員長代理も組織委員会に加わることが承認された。

### (5) 大会運営組織

2010 年度プログラム委員の選定は椿プログラム委員長に一任し、各学会から 1 名または 2 名をプログラム委員として推薦する。運営委員会として 2010 年度運営委員長として吉村 宰氏（長崎大学）を推薦するとの報告があり、組織委員会として承認した。運営委員の選定は吉村運営委員長に一任し、各学会から 1 名または 2 名（場合によっては 0 名）を運営委員として推薦する。連合大会 Web 委員は 2010 年度から廃止することが決定された。

## 4. その他

(1) 統計分析・データ・教育ソフトウェアセッションは運営委員会が提案する企画セッションと位置付け、プログラム委員会ではなく運営委員会が担当することとした。

(2) 組織委員会委員が会議に出席する際の交通費負担につき検討することとした。